

オートデスク プレスリリース

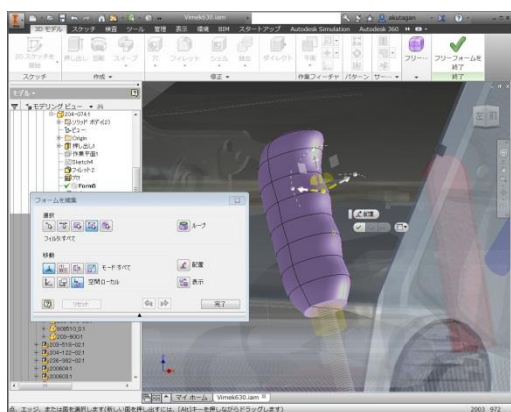
報道関係各位

2014年4月3日

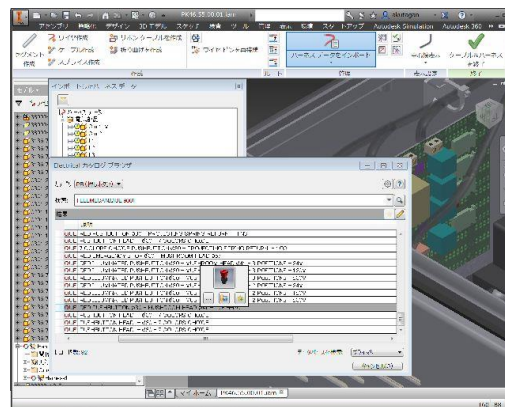
オートデスク、製造業界向けアプリケーションの新バージョンを 4月7日より順次発売

オートデスク株式会社は、製造業界向け「デジタル プロトタイプ」アプリケーションの新バージョンを4月7日より順次発売します。

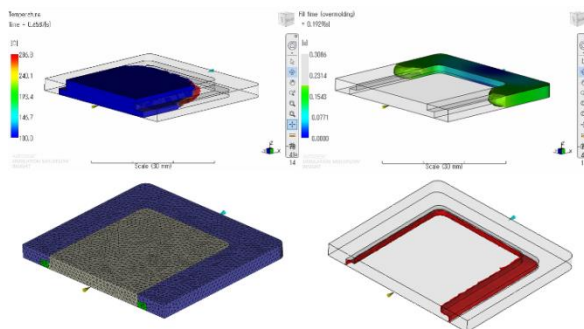
近年の製造業界では、魅力的な製品を市場投入するために、外観デザイン、環境性能、軽量化などの取り組みに対して多くの関係者がさまざまなアイデアを検討しながら共同作業を行っています。今回の新バージョンでは、こうした環境下で関係者が製品情報を効率的に作りこめるように、操作性、3Dモデリング性能、そして業務ワークフローに関する機能強化を行いました。



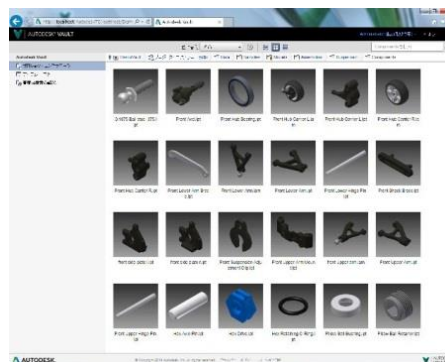
【フリーフォームで設計しているイメージ】



【Inventor から AutoCAD Electrical のカタログを利用しているイメージ】



【射出圧縮、オーバーモールドの解析モデルと結果のイメージ】



【Web ブラウザから Vault を表示したイメージ】

オートデスク プレスリリース

各アプリケーションの主な概要

名称	希望小売価格(税別)	発売日
Autodesk® Inventor® 2015 (3D メカニカル設計用アプリケーション)	<ul style="list-style-type: none"> 本体: 660,000円 *Maintenance Subscription: 99,000円より <p>*技術サポート、クラウドサービスなどメンテナンスサービスの名称</p>	4月9日
Autodesk Inventor Professional 2015 (上記 Inventor の機能に加え、解析、配管&配線、ツーリング機能を搭載)	<ul style="list-style-type: none"> 本体: 1,065,000円 Maintenance Subscription: 160,000円より 	
主な新機能 <ul style="list-style-type: none"> フリーフォームによるモデリング機能を強化。従来のフィーチャベースモデリング手法に加え、モデルの面やエッジ、点を自由に操作し、イメージ通りの形状作成が可能。特に、より自由度の高いモデリング機能が求められる際に有効。また、モデルを作成した後の追加工や、従来のソリッドモデルとの共存も可能で、さまざまな設計プロセスに柔軟に対応 任意のジオメトリを直接選択してサイズ変更や移動、回転を実行すると、パラメータが付与され、再編集が容易に行える。パラメトリックモデリングとダイレクトモデリングの融合を実現 電気制御設計用の AutoCAD Electrical に搭載されたシンボルのカタログブラウザを Inventor から利用可能。AutoCAD Electrical と同じデータベースへアクセスできるので、取得した配線リストに不足があった場合に、カタログのリストから素早く正しいコンポーネントを検索し、配置が可能 「スワイプにねじれた形状を追加するオプションの搭載」、「フレームジェネレータ部品の容易な再利用など、スケッチのさまざまな操作性の改善」、「板金のフラットパターンやカットの機能強化」など、ユーザ要望に基づく多くの機能改善を実施 		

名称	希望小売価格(税別)	発売日
Autodesk Vault Workgroup 2015 (リビジョン管理、セキュリティ管理)	<ul style="list-style-type: none"> 本体: 146,000円 Maintenance Subscription: 22,000円より 	4月17日
Autodesk Vault Professional 2015 (上記 Workgroup の機能に加えて設計変更管理、ERP連携)	<ul style="list-style-type: none"> 本体: 250,000円 Maintenance Subscription: 38,000円より 	4月7日
Autodesk Vault Office 2015 (データ管理アプリケーション)	<ul style="list-style-type: none"> 本体: 73,000円 Maintenance Subscription: 11,000円より 	4月7日
主な新機能 <ul style="list-style-type: none"> Inventor、AutoCAD®、AutoCAD Mechanical、AutoCAD Electrical 各アプリケーションの Vault 検索ダイアログから、アイテムを検索するオプションを追加。関連するファイルを簡単な操作でより迅速に検索可能 		

オートデスク プレスリリース

- 部品表から一時的に不要な構成を非表示にして、必要な構成のみを表示する機能を搭載。またアイテムの順序を任意に変更することが可能に。例えば組み立て工程で使用する順番を Vault 内で設定し、後工程をよりスムーズに進めることが可能
- Web ブラウザから閲覧する「Thin Client」を当社クラウド サービス「Autodesk 360」と同じユーザ インタフェースに変更。これまで分かりづらかったファイル構成がグラフィカルな表示で認識が容易に。また、カスタマイズ性も大幅に強化

名称	発売日
Autodesk Simulation Moldflow® Adviser 2015 (Standard / Premium / Ultimate の 3 種類を提供) (樹脂流動解析アプリケーション)	4 月 9 日
Autodesk Simulation Moldflow Insight 2015 (Standard / Premium / Ultimate の 3 種類を提供)	
Autodesk Simulation Moldflow Synergy 2015 (Autodesk Simulation Moldflow Insight 用プリポスト。 解析モデル作成、解析条件設定、解析結果閲覧が可能)	
CADdoctor for Autodesk Simulation	
Autodesk Simulation Moldflow Communicator 2015	
主な新機能 <ul style="list-style-type: none"> ● 成形パラメータを変えながら異なる条件の解析を行い、製品として最適な品質を提示することができる パラメトリック スタディ機能を搭載 (Moldflow Insight において) ● 射出圧縮成形解析とオーバー モールディング解析を同時に計算する機能や、熱硬化性樹脂圧縮成形の半導体封止成形ワイヤスリーブなどを搭載して、射出圧縮成形／圧縮成形機能を強化 (Moldflow Insight において) ● 成形品インサート (3D) 材料特性の設定機能追加により、木材／複合材／ラベル等の異方性インサート成形シミュレーションが可能に (Moldflow Insight において) 	
※Autodesk Simulation Moldflow Communicator 2015 は無償	

名称	発売日
Autodesk Simulation CFD 2015 (CFD / CFD Advanced / CFD Motion の 3 種類を提供) (熱流体解析アプリケーション)	4 月 9 日
Autodesk Simulation CFD Design Study Environment 2015 (Autodesk Simulation CFD 用プリポスト)	
主な新機能 <ul style="list-style-type: none"> ● 液体やガスの相変化を伴うシミュレーション機能を追加 ● せん断流れ、衝撃波、熱生成コンポーネント等の 自動メッシュ再分割機能を搭載し、アダプティブメッシュ機能を強化 ● 電子機器シミュレーション等における 簡略形状のヒートシンクモデルをサポート、計算速度の短縮が可能に 	

オートデスク プレスリリース

名 称	発売日
Autodesk Simulation Mechanical 2015 (強度・振動・熱伝導・疲労解析、非線形解析、弾性体を考慮した機構解析)	4月9日
主な新機能 <ul style="list-style-type: none"> ● <u>新しいソルバーマネージャー搭載</u>により、通常のコンピュータ操作と別画面でソルバーを走らせたり、ジョブ管理が容易に ● <u>CFD で計算された圧力荷重を取り込む際の操作性を向上</u> ● <u>変位/応力結果に基づくローカルメッシュ再分割機能を強化</u> ● <u>複合材や建材等の新規材料/ビーム断面要素データベースを拡充</u> 	

名 称	発売日
Autodesk Simulation Flex 2015 (構造解析、熱流体解析、建築構造解析のパッケージ)	4月9日
<ul style="list-style-type: none"> ● 「Mechanical」「CFD」「Robot Structure Analysis」を同梱したパッケージ製品 ● 各アプリケーション機能に加えて、<u>クラウドによる大規模モデルや複数ジョブの同時実行が可能</u> ● インターネット接続時のログインアカウント認証後に、<u>最大 14 日間オフラインで利用可能</u> 	

名 称	発売日
Autodesk Simulation Moldflow Flex 2015 (樹脂流動解析、構造解析、熱流体解析、建築構造解析のパッケージ)	4月9日
<ul style="list-style-type: none"> ● 上記「Flex」に「Moldflow」を同梱したパッケージ製品。年間ライセンス契約で販売 ● 各アプリケーション機能に加えて、<u>クラウドによる大規模モデルや複数ジョブの同時実行が可能</u> ● インターネット接続時のログインアカウント認証後に、<u>最大 14 日間オフラインで利用可能</u> 	

名 称	希望小売価格(税別)	発売日
Autodesk ReCap™ 2015 (点群データを編集/可視化するデスクトップアプリケーション)	無償	4月7日
Autodesk ReCap Pro 2015	<ul style="list-style-type: none"> ● 66,000 円より (1 カ月、ベーシックサポート付きの場合。当社オンラインストアでのみ販売) 	
Autodesk ReCap 360 2015 (リアリティキャプチャ用クラウド サービス)	<ul style="list-style-type: none"> ● 7,000 円 (1 年間、ベーシックサポート付き) 	
主な新機能 <ul style="list-style-type: none"> ● 機能を拡充して体系を変更(従来は「Studio」「Photo」を提供) 		

オートデスク プレスリリース

- 「ReCap Pro」において複数のスキャンデータを結合することが可能
- 「ReCap 360」においてスキャンデータを共有しながらコラボレーションしたり、複数の写真データからクラウド上で3D データを作成する機能を提供

※希望小売価格は、日本における当該製品またはサービスに対するオートデスクのメーカー希望小売価格(税別)を示します。希望小売価格にインストール費は含まれません。オートデスク認定販売パートナー、販売店の販売価格はオートデスク認定販売パートナーおよび販売店が決定します。希望小売価格は参考値としてご参照ください。その他の諸条件が適用される場合もあります。

※ オートデスク認定販売パートナー、販売店から購入される場合の価格は、直接パートナーや販売店にお問い合わせください。

以上

オートデスク株式会社概要

本 社： 東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F
代表取締役社長： ルイス・グレスパン
設 立： 1985 年 4 月 1 日
資 本 金： 1 億円
ホームページ： <http://www.autodesk.co.jp>

Autodesk, Inc.会社概要

豊かな想像力と発想を基に、より良い世界を創り出す —— オートデスクは、より良い世界を創り出す「デザイン」分野で世界中の人々を支援しています。設計者から、建築家、デジタル・アーティスト、学生、ホビー・ユーザーまで、あらゆる人々が自身の創造力を存分に発揮し、大きな成果を上げられるよう、オートデスクは優れたソフトウェア製品を提供します。

Autodesk、AutoCAD、Inventor、Moldflow、ReCapは、米国および／またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。該当製品およびサービスの提供、機能および価格は、予告なく変更される可能性がありますので予めご了承ください。また、本書には誤植または図表の誤りを含む可能性があります。これに対して当社では責任を負いませんので予めご了承ください。

© 2014 Autodesk, Inc. All rights reserved.